

《開催報告書》

みやぎグリーン購入セミナー

「サーキュラーエコノミー

循環型社会にむけて」

～オールみやぎで行動していくために～

2022年4月から施行される「プラスチック資源循環促進法」について焦点を当て、新プラスチック法、サーキュラーエコノミーについて理解を深め、事業者の事例、みやぎGPNの取組を紹介するセミナーを開催しました。

1.開催概要

日時： 2022年2月25日(金)14:00～16:30

会場： 仙台市市民活動サポートセンター 6F セミナーホール(オンライン併用)

主催： みやぎグリーン購入ネットワーク

共催： 宮城県、一般社団法人廃棄物資源循環学会東北支部

参加者： 会場10名、オンライン40名

2.開会挨拶 みやぎグリーン購入ネットワーク 代表幹事 猪股 宏

3.内容

講演1:「新プラスチック法で何がどう変わるのか？」

環境省 環境再生・資源循環局 総務課リサイクル推進室

室長補佐 江藤文香 氏

<講演概要>

- (1) プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律の概要
- (2) 基本方針
- (3) プラスチック使用製品設計指針
- (4) 特定プラスチック使用製品の合理化
- (5) 市区町村による分別収集・再商品化
- (6) 製造事業者等による自主回収・再資源化
- (7) 排出事業者によるの抑制
- (8) 排出事業者による再資源化等

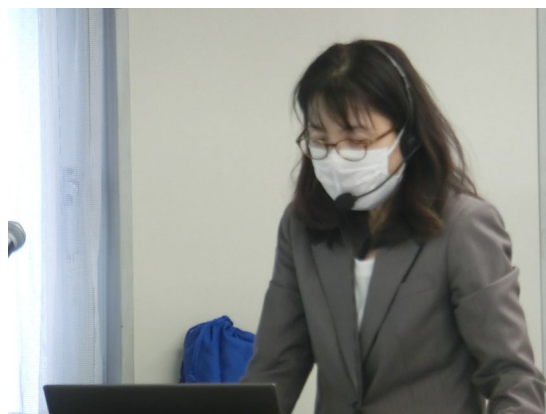


講演 2:「サーキュラーエコノミー ～循環型社会への道筋と課題～」

東北大学大学院環境科学研究科 准教授 齋藤優子 氏

<講演概要>

- (1) 資源循環型社会の必要性
- (2) 世界の動向
- (3) 日本の現状
- (4) プラスチック資源循環戦略-日本の戦略-
- (5) 仙台市製品プラスチック回収実証事業
- (6) 資源循環分野の課題
- (7) 新しい価値観に根差した持続可能な社会の実現
- (8) 取組事例
- (9) サーキュラーエコノミーに向けて

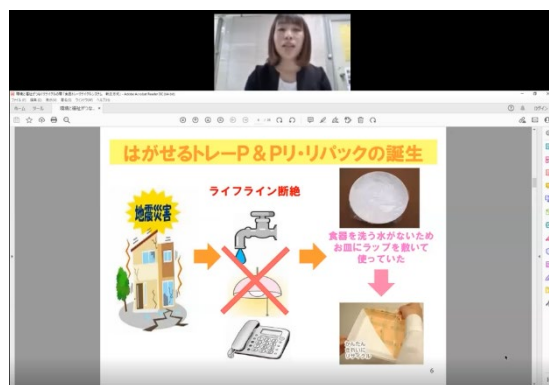


事例報告 1:「ワンウェイプラスチックパッケージの新循環「オリパラからの報告」

株式会社ヨコタ東北 総務部係長 阿部祐見 氏

<講演概要>

- (1) 環境教育型見学施設「アメニティセンター」
- (2) はがせるトレーP&Pリ・パック
- (3) 日本の現状
- (4) 容器の進化と福祉の参加
- (5) プラスチック容器の処分問題
- (6) 東京オリ・パラ ボランティア用弁当容器に採用
- (7) 食品トレーリサイクルシステム「新庄もがみ方式」



事例報告 2:「森林から考えるサーキュラーエコノミーとグリーン購入」

みやぎ GPN 事務局長 海藤節生

1. プラスチック資源循環促進法について

- (1) 業者及び消費者の責務について
- (2) 国の責務について
- (3) 市町村の責務について

2. 循環型社会実現に向けて

- (1) 国際的な流れ
- (2) 事業者どうしのつながり

3. みやぎ GPN の今後の活動

- (1) 認定プラスチック製品を含めたグリーン購入(エシカル消費) 及び SDGsNO.12 の普及・推進



(2) 2050 カーボンニュートラル達成に向けた企業の二酸化炭素排出の算定サポート

(3) みやぎ版森林認証制度(仮)の実施にあたり「みやぎ版Jクレジットの企画・運用に向けた取り組み